美里町農業委員会委員の推薦及び応募の状況（中間公表）

令和８年１１月１６日時点

１．推薦を受けた者の数（そのうちの認定農業者の数）　５人（４人）
２．応募した者の数（そのうちの認定農業者の数）　－人（－人）
３．推薦を受けた者及び応募した者に関する情報の詳細

農業委員会委員の推薦及び応募に応じた者

受付番号	応募者（推薦を受けた者）								推薦者				応募及び推薦の理由
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定農業者の有無	氏名（個人、法人・団体の詳細）	職業	年齢	性別	
						耕作面積	主な経営作目						
1	ふるうち せいき 古内　世紀	無職	75	男	昭和 52 年 3 月　北海道大学法学部法律学科卒業 昭和 52 年 4 月～平成 24 年 3 月の定年退職まで宮城県立高等学校教諭として社会科を教えた 平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月　加美町の義兄の水稲耕作(主に苗床作り～田植え、稲刈り)を手伝う 平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月　美里町峯山団地自治会役員（会計） 平成 30 年 4 月～現在　美里町農業委員会委員	－	－	無	佐沢　克己 及川　栄光	自治会副会長 自治会役員	78 74	男 男	○推薦の理由 長年、宮城県の社会科教員として勤務された。戦前・戦後の農地法にも高い知見を有しており、都市近郊の農地の宅地化における諸問題にも詳しい。勤勉な人柄で農業委員として適任者ですので推薦いたします。 古内さんは、大変責任感が強く、物事を明確かつ客観的に考えぬく力を有し誠実な人柄です。同じ高校教員として長いおつき合いをしてまいりました。ここに推薦致します。 ○農業委員会委員としての抱負等 今、わが国農業は経済のグローバル化、情報・通信技術の進展、米の需給の不均衡による価格の大幅な変動など内外の環境の激変の中で、一層のコスト削減と付加価値生産性の向上を図りつつ、環境に優しく安全で美味な食糧の生産が求められている。 私も、これまでの９年間の農業委員の経験で得た知識・情報・知己を生かし、更に研鑽を積み、中立委員の立場で、地域農業の発展のため努めて行きたい。地域の農業者の声に耳を傾け、同僚や関係機関と連携し、農地利用を将来につなげるため、担い手への農地の集積・集約化と農地利用の最適化を図るべく、微力ながら尽くして行きたいと思います。

2	ささき　こういちろう 佐々木　幸一郎	農業	75	男	昭和47年3月　宮城県農業短期大学卒業 平成30年4月～現在　美里町農業委員会委員 出来川右岸広域協定組合副会長 美里東部土地改良区総代	田　1.1ha 畑　0.5ha	水稲、花、野菜	有	小沼集落実行組合 組合長 佐々木　仁 事業の目的：集落共同作業及び農地用水路の保全作業 構成員の数：16人	－	－	－	○推薦の理由 佐々木幸一郎さんは、専業農家として、又農業技術者でもあり皆様に指導されるリーダーシップ的立場であります。 このたびの美里町農業委員候補者として、小沼集落実行組合一同から推薦致します。 ○農業委員会委員としての抱負等 高齢化、そして続く後継者不足という事で、年々農地を委託する農家が増加傾向にあります。 このような情勢の中で農業委員として農家の皆さんの相談者として良い方向に進めていきたい。
3	ごとう　こうたろう 後藤　幸太郎	農業	70	男	昭和49年3月　宮城県小牛田農林高等学校卒業 平成18年4月～現在　美里町農業委員会委員 下平針実行組合組合長 下平針営農生産組合組合長 江合川沿岸土地改良区総代 ＪＡ新みやぎ総代 小牛田地域集団転作推進協議会会長 JA 新みやぎみどりの農業所得者青色申告協議会会長 JA 新みやぎみどりの地区労災保険加入組合組合長 美里町農業振興対策委員	田　3.0ha 畑　0.1ha	水稲、大豆、施設野菜	有	下平針実行組合 副組合長　鈴木 昌好 事業の目的：地区民の相互扶助、農業生産活動、その他目的達成に必要な事業 構成員の数：24人	－	－	－	○推薦の理由 永年農業委員として活動し、又農業関係の役職にも就き、実行組合では組合長として更に営農生産組合長として、地区農業の先頭に立ち、営農活動に尽力しており推薦します。 ○農業委員会委員としての抱負等 本町に於いても、少子高齢化社会となり、地域計画の策定も完了し農地利用の集積・集約化の推進が求められる中、美里町農業の基幹作物である水稲、大豆、麦類の生産性の向上を図りながら、先を見据えた美里町農業の持続的発展のために微力ながら取組みたいと思います。

4	しげいずみ　じゅんこ 繁泉　順子	農業	68	女	昭和52年3月　仙台白百合学園高等学校卒業 昭和52年4月～昭和55年3月　三菱重工業㈱仙台営業所 平成15年4月～　農業 令和6年3月～　(有)花野果市場取締役 令和6年4月～　美里町農業委員	田　9.2ha 畑　0.1ha	水稲、大豆、小麦、野菜	有	三浦　久米男 三浦　勝則	農業 農業	71 53	男 男	○推薦の理由 農業従事者で、保全活動等に積極的に参画し、女性の立場として地域農業の振興に役立てる方なので推薦し、強く期待します。 ○農業委員会委員としての抱負等 地域では多面的機能事業にも参加しており、良好な水田自然環境の保全に努めています。 地域計画については、将来の農地利用等について、農家の皆様の声に耳を傾けながら連携を密にし、地域の農地を守り、地域農業の振興と発展に努力したいと思います。
5	へんみ かつとし 邉見　勝寿	農業	62	男	昭和57年3月　宮城県小牛田農林高等学校卒業 二又集落営農組合組合長 北浦中広域協定運営委員会会長 宮城県農業共済組合　総代 美里町認定農業者連絡協議会会長 平成18年4月～現在　美里町農業委員会委員 平成30年4月～現在　美里町農業委員会会長職務代理者	田　11.4ha 畑　2.8ha	水稲、大豆	有	二又興農実行組合 組合長 佐々木 昇 事業の目的：農業者の相互理解 構成員の数：38人	－	－	－	○推薦の理由 これまで２１年間農業委員としての実績があり、また二又集落営農組合の組合長として２０年の実績があり、我々の組合と連絡をとりながら農地の利用・活用ができる様、働きかけてもらったり、北浦中広域協定運営委員会会長として北浦地域の農用地保全活動においてもリーダーシップをとっており、広く地域に貢献できる最適任者であるため推薦します。 ○農業委員会委員としての抱負等 今日まで２１年間委員として活動し、平成３０年より会長職務代理者として９年間役職を通して活動して参りました。 又、地区の農業者として、地域の担い手と協力しながら地域農業の発展のために活動して参りました。 現在の不安定な農政の中で、美里町の農業が若い担い手からも、魅力ある産業として発展できる様、農業委員として活動していきたいと思います。